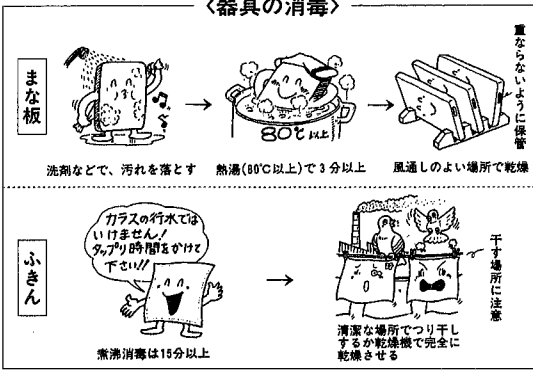


これからの季節 食中毒にご注意ください



梅雨の時期に入り、これから十月にかけては気温や湿度も上がり、細菌性食中毒が発生しやすく、食中毒が食中毒だけではなく、給食施設だけでなく、皆さんの家庭で発生源になることもあり、食中毒に注意して、健康な夏を過ごしましょう。

食中毒とは
食中毒は、食品を食べた後、嘔吐、下痢、腹痛、嘔吐、おうと、発熱など、おつう、食べのから六〜八時間、長いものでは二〜三日後に症状が出て、最悪の場合は死に至ります。ちなみに、平成四年は全国で五百五十七件、患者数は二万九千七百九十人、死者は六人、県内では二一件、一千七百六十八人の患者が出ています。

食中毒の原因
食中毒を起こす細菌の大きさは約一〜五ミクロン、目には見えませんが、そのためには発育条件が良く、約二十分ごとに一個が二個、二個が四個と増えていき、約四時間の間に食中毒を起こす菌数になります。しかも、菌が増えたりも外見だけではわかりにくく、臭い、味などは変わらなく、見た目では判別できません。例えば、腸炎ビブリオ菌は海産の魚介類に関係が深く、ほかの菌よりも短時間で増殖します。第三に「菌が増えないようにする」ことです。細菌の多くは五度以下になると増えないので、冷蔵庫を活用することにより簡単に、何よりも調理後は早く食えることが大切です。

食中毒は防げます
食中毒を予防するには、第一に「食品に細菌が付かないこと」です。そのためには料理の材料やまな板・包丁・器具など、洗えるものは水で洗ってください。特に、夏場の魚介類に付いている腸炎ビブリオ菌は、真水に弱いので良く洗いましょう。第二に「良く熱を通し細菌を殺して」することです。普通の細菌は加熱することにより簡単に死にます。第三に「菌が増

7月1日から 子宮がん検診を実施
市では七月から市医師会などの協力を得て、三十歳以上の女性を対象に子宮がん検診を実施します。問診の結果、医師が必要と認めたい人には、子宮頸部を採り、検査に加えて子宮体部検査も実施します。なお、十一月に医療機関が比較的少ない地域では、検診車による頸部のみの集団検診も実施する予定です。料金 六十歳未満：①頸部

子宮がん検診を実施
す。早期発見で早期治療などの協力を得て、三十歳以上の女性を対象に子宮がん検診を実施します。問診の結果、医師が必要と認めたい人には、子宮頸部を採り、検査に加えて子宮体部検査も実施します。なお、十一月に医療機関が比較的少ない地域では、検診車による頸部のみの集団検診も実施する予定です。料金 六十歳未満：①頸部

公園愛護活動
市公園愛護連絡協議会は六月十七日に、公園愛護に優れた活動をした九人と八名を表彰しました。また、市市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。

重度心身障害者 医療費助成の対象を拡大
新たな対象となるために、七月一日から、八月一日から、九月一日から、十月一日から、十一月一日から、十二月一日から、対象者を拡大します。

公園愛護活動
市公園愛護連絡協議会は六月十七日に、公園愛護に優れた活動をした九人と八名を表彰しました。また、市市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。

功労者と団体を表彰
市市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。市民課五番窓口、地区事務所、連絡所で行います。

市医師会急患診療センターが一時移転

7月1日から8月31日までの間、同センターが改装工事のため、西保健所(関屋下川原町1-3-11 ☎228-2822)に一時移転します。

問い合わせ 保健衛生課 (☎内線2704番)

医師による老人精神保健相談

月日	会場	時間	申し込み
7・13	東保健所	午後1時~3時	電話で会場へ(秘密厳守)
7・22	西保健所	午後1時~3時	電話で会場へ(秘密厳守)

酒害相談

月日	会場	時間	申し込み
7・15・19	東保健所	午後1時~3時	電話で会場へ(秘密厳守)
7・14・21	西保健所	午後1時~3時	電話で会場へ(秘密厳守)

保健婦による健康相談

地区	月日	会場	時間
沼巻	7・2	東保健所	午前10時~正午
松浜南浜	6・28	北地区保健センター	午後1時~3時

医師による精神保健相談

月日	会場	時間	申し込み
毎週水曜日	東保健所	午後1時~3時	電話で会場へ(秘密厳守)
毎週月曜日	西保健所	午後1時~3時	電話で会場へ(秘密厳守)

育児相談

月日	会場	時間
7・7	鳥屋野地区保健センター	午後1時~3時
7・16	石山地区保健センター	午後1時~3時
7・9	中地区保健センター	午後1時~3時
7・20	西地区保健センター	午後1時~3時
7・2	坂井橋地区保健センター	午後1時~3時
7・20	北地区保健センター	午前10時~正午
7・13	西保健所	午後1時~3時
7・14	舟地区保健センター	午後1時~3時

離乳食講習会

内容 離乳のすすめ方、試食と話し合い
対象 生後4か月の赤ちゃんをお持ちの母親または保育者
持ち物 母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
7・7	東保健所	午後1時半~3時半	電話で会場へ
7・14	石山地区保健センター	午後1時半~3時半	電話で会場へ

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
6・30	北陸建設院(湯川)	午前9時~11時
7・1	みやこ福祉会総合専門学校(横谷)	午前9時~午後3時
7・5	新潟食品工業団地(江口)	午前10時~午後5時半
7・5	新潟食品工業団地(江口)	午後1時半~3時半

ぼけの予防講座

日時 7月8・14日午後1時半~3時
会場 市役所本館6階講堂
内容 「ぼけずに過ごそう熟年世代」医師・海津健樹さん、ほか
定員 先着50人
申し込み 電話で東・西保健所へ

医師による健康相談

地区	月日	会場	時間
石山	7・12	石山地区保健センター	午後1時半~3時半
鳥屋野	7・19	鳥屋野地区保健センター	午後1時半~3時半
松浜南浜	7・26	北地区保健センター	午後1時半~3時半
坂井橋	7・1	西地区保健センター	午後1時半~3時半
舟	7・8	坂井橋地区保健センター	午後1時半~3時半

骨髄バンクシンポジウム

日時 7月3日午後1時半~3時半
会場 新潟市民プラザ
内容 「血液の病気と骨髄移植について」新大助教、森山美昭さん、ほか
申し込み 当日直接会場
問い合わせ 保健衛生課(☎内線2705番)へ

成人病食事相談

内容 高血圧、肥満、糖尿病、高脂血症の食事療法、ほか

月日	会場	開始時間	申し込み
7・15	東保健所	午前9時	電話で会場へ(予約制)
7・13・27	西保健所	午前9時	電話で会場へ(予約制)

成人病食事相談

内容 高血圧、肥満、糖尿病、高脂血症の食事療法、ほか

月日	会場	開始時間	申し込み
7・15	東保健所	午前9時	電話で会場へ(予約制)
7・13・27	西保健所	午前9時	電話で会場へ(予約制)